

岡山歯会報



岡山県歯科医師会長・役員選挙公示
公明正大なる選挙を

〈p 4〉

異彩なこの人
「清流の乙女達と戯れ……」

〈p 24〉

こちら編集室
心に沁みる一口エッセイを

〈p 34〉

2006 **2** vol.709

岡山県歯科医師会



目 次

巻頭言 “老”の雑感	岡山県歯科医師会 副会長 國遠 守	2
岡山県歯科医師会会長選挙公示		4
(社)岡山県歯科医師会役員選挙公示		6
日本歯科医師会代議員等選挙公示		6
文部科学大臣表彰		7
Open the 理事会		8
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (18)		12
天上大風		16
支部・本会連絡協議会		17
学術部 感染予防講習会のご案内		19
第133回学術集談会のご案内		20
厚生部 特別積立基金事業積立金が返還されます！		20
公衆衛生部 予告		20
医療管理部 一自分でやろう経営診断ー 安定した歯科医院経営のために		21
異彩なこの人		24
支部・モニター通信 津山支部		28
御津支部		29
新見支部		31
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日 (2月・3月)		30
リレー随筆 「後樂園三昧」	岡山支部 赤松 由崇	32
医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について		33
同窓会だより 岡山大学歯学部同窓会 学術講演会のご案内		33
こちら編集室		34
平成17年度国保請求書出向受付実施計画		35
岡山県歯科衛生士会からのお知らせ		35
訃報		36
会員異動		36
事務局だより 2月の収納金		36
12月 会の動き		37
2月・3月 本会の予定		38
2月・3月 支部の予定		38

<http://www.odanet.org>.

■題 字 岡山支部 三浦 晰 先生

■表紙写真 「夕日の牛窓港」 瀬戸内支部 大西俊之 先生

冬の夕暮れの雨上がり、牛窓港に曇り空から夕日がさして急に明るくなったときに撮影
(牛窓港・牛窓海遊文化館前)



“老”の雑感

岡山県歯科医師会
副会長 國 遠 守

我が国の高齢化のスピードが、他の先進国に比べてきわめて速く、そして高齢化社会に対しての対策が約20年おそいことが指摘されている。高齢社会の移行が、異常に速いために、福祉のシステムや施設、人的な配置などのさまざまな面で、社会的な蓄積が少なく対応がおくれている。医療福祉の面、国の財政や保険年金などの分野にまで大きな影響をおよぼし在宅介護や施設介護のありかた、医療との関係、介護保険が問題となっている。

新たな人生を生み出すため、自由に生きることが最も大切であり、その人その人のそれぞれの生き方にふさわしい老いを考えることが、老年期の最大の課題ではなかろうか。

ところで人は、歳月と共に高齢化し生命を絶つのが世の常であり、乳幼期、青少年期、壮年期、老人と一生を通じ楽しく充実した生活をおくり、最後に最小限の迷惑をかけて人生を終った時、その人が、“しあわせな人生”であったと言えるか否かは、いくら壮年期まで何不自由なく優雅な生活を過ごしたとしても、最後数年の生活環境の是非により言える言葉ではなかろうか……

人の一生には経済的基盤や体の健康管理が重要であるのは周知の通りですが、充実した人生をおくるためには、“心のゆとり”なくして満足な人生を送ったとは言えないでしょう。

孔子の言葉に“朝に道を聞かば、夕に死すことも可なり”と言うのがありますが、

これは真理を知ることの大切さを説いたものであり、また、日々を充実させて生きる
こと大切さを同時に説いた言葉でもあります。人の一生も“今”を充実させて生き
ることは、前向きの姿勢で目標と目的をもって生きていく気持ちの“張”が最も大切
ではなかろうか。

さて、どのように老いを生きるか、1つは痴呆や寝たきり状態になることへの不安、
そのための健康法、食事などに関心が集まり、もう1つは、未体験の年代でどのよう
に生きるか、老いを生きる中身、あるいは質の模索があり、それまでの人生をふり返
り自分をみつめることが重要であり、その人の営為である。老の成熟は、成功や失敗
をふくめて、それらの凝縮である。

人は、“今”を生きることが大切であり、時間は、かけがえのない時間であり、人は
必ず老いていく肉体原理と、その兼ね合わせで、かつての若い肉体が作った精神の関
わりについて知ることであり、それを踏まえて老いに関するさまざまな情報を心得な
がら、若い頃になかった経験と、それを培ってきた冷静さをもって老を迎え討つこと
である。最後に平素より地域との“きづな”も最も大切なことでしょう。

岡山県歯科医師会会長選挙公示（平成18年2月6日公示）

（投票日 平成18年2月26日㊥）

来る3月31日をもって会長の任期が満了するので、その改選を定款第26条及び選挙規則第24条により下記の通り行います。

岡山県歯科医師会選挙管理会

記

1. 選挙期日 平成18年2月26日(㊥)（午前10時より午後6時まで）選挙権を有する全会員により選挙する。
2. 投票所 第1区岡山市，第2区津山市，第3区総社市，第4区倉敷市とし，有権者は所属する投票区の投票所において投票する。（選挙規則第27条，第32条）
3. 立候補の届出期日

公示日の2月6日(㊥)より2月11日(土・祝)までに所定の書面
により選挙管理会に届出をすること。 }（選挙規則第8条）
届出時間は午前9時から午後5時の間とする。

- 註1. 届出書類は本会事務局に準備してありますので御入用の方は御請求下さい。
2. 被選挙権者は本会へ入会後引続き2年以上経過している会員でなければ認められません。（選挙規則第6条）
3. 投票選挙区に所属する支部名と投票所の場所は下記の通りです。

投票区	投票場所	対象支部
1	岡山県歯科医師会館 岡山市石関町1-5 TEL 086-224-1255 FAX 086-224-8561	岡山，御津，瀬戸内 赤磐，和気
2	津山歯科医療センター 津山市沼6-15 TEL 0868-22-4021 FAX 0868-23-0999	津山，勝・英，真庭
3	吉備医師会館 総社市中央6-6-102 TEL 0866-93-5976 FAX 0866-98-5821（吉備歯科医師会）	吉備，小田，井原 高梁，新見
4	倉敷歯科医師会館 倉敷市昭和2-2-17 TEL 086-422-2122 FAX 086-426-9200	倉敷，児島，玉島 都窪，玉野，浅口 笠岡

4. 詳細は県歯会報'06年1月号を御覧下さい

会長選挙日までの日程

平成18年 2月26日 施行

平成18年

1月23日	月	立候補必要書類お渡し開始（本会事務局で午前9時より午後5時まで）	
2月5日	㊥	選挙管理会休み（会館休館日）	
6日	月	公示	選挙人名簿の閲覧 2月6日より 10日まで 本会事務局 午前9時より 午後5時まで
		立候補届出受付開始 2月6日より2月11日まで （本会事務局で 午前9時より 午後5時まで）	
7日	火		
8日	水		
9日	木		
10日	金		
11日	土	（祝日）立候補締切（午後5時まで）	
12日	㊥	選挙運動開始	
13日	月	（2月12日より24日まで各投票所において1回程度立会演説会を行います。 日時・場所は立候補者，投票区選挙長，選挙管理会で協議して決める。）	
14日	火		
15日	水		
16日	木	在宅投票希望者申請締切 正午（支部長宛申込）	
17日	金		
18日	土	立候補の辞退（午後5時まで）	
19日	㊥		不在者投票日 2月19日より 25日まで 7日間 本会事務局 午前10時より 午後5時まで
20日	月		
21日	火		
22日	水		
23日	木		
24日	金		
25日	土	選挙運動締切・区域外投票申請締切，正午（FAX 086-224-8561）・ 在宅投票，午後5時まで必着	
26日	㊥	投票日（各投票所で午前10時より午後6時まで） 即日開票	

(社)岡山県歯科医師会役員選挙公示

来る3月31日(金)をもって監事の任期が満了するので、その改選を定款第26条及び選挙規則第46条により下記のとおり行います。

記

1. 選挙する役員 監事3名

2. 選挙期日 平成18年3月19日(日)

第146回定時代議員会に於いて出席代議員により選挙する。

3. 立候補の届出期日

届出受理期間(選挙規則第8条) 3月4日(土)午後5時までに必着のこと。

註1. 届出書類は本会事務局に準備しておりますので、ご入用の方はご請求下さい。

註2. 被選挙権は、本会へ入会后引続き2年以上経過している会員でなければ認められません。

日本歯科医師会代議員等選挙公示

来る3月31日(金)をもって日歯代議員、及び予備代議員の任期が満了するので、その改選を定款第58条及び日本歯科医師会選挙規則第36条第2項の規定により下記のとおり行うことを公示する。

記

1. 選挙の期日 平成18年3月19日(日)

第146回定時代議員会に於いて出席代議員により選挙する。

2. 選挙の場所 岡山県歯科医師会館

3. 立候補の届出期日 平成18年3月4日(土)午後5時までに必着するよう所定の文書で届出のこと。

4. 選挙の定数 (1) 日本歯科医師会代議員 2名

(うち1名は本会の会長と日歯代議員を兼ねるものとする。)

(2) 日本歯科医師会予備代議員 2名

文部科学大臣表彰

田 村 淳 一 先生（玉島支部）

田村淳一先生は、去る11月10日、滋賀県で開催の第55回全国学校保健研究大会の席上で、長年に亘り学校歯科医師として学校保健事業の推進に貢献されたご功績に対し、表彰されました。

衷心よりお慶び申し上げますとともに、先生の今後益々のご活躍とご健勝をお祈り致します。

平成17年度岡山県保健衛生功労者表彰

岡 山 県 知 事 表 彰

高 田 秀 雄 先生（笠岡支部） 奥 欽 也 先生（津山支部）

岡山県保健福祉部長表彰

黒 住 忠 正 先生（岡山支部）	太 田 隆 温 先生（倉敷支部）
西 敏 邦 先生（ <u>玉島支部</u> ）	酒 井 昭 則 先生（笠岡支部）
内 田 宏 先生（津山支部）	

<受賞者名簿順>

11月1日(火)岡山市で開催された平成17年度岡山県保健衛生功労者表彰式において、永年に亘り公衆衛生事業に貢献されたご功績により上記の方々が表彰されました。

この度のご受賞を衷心よりお慶び申し上げますと共に、先生方のご健勝と今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。

お詫びと訂正

「岡歯会報」1月号8ページに誤り（下線部）がございました。
ここに心よりお詫びを申し上げ、訂正し上記に再掲載致します。

Open the 理事會

平成17年度 第28回
平成17年12月1日(木)
18:30~20:10

1. 会長挨拶

次期日歯執行部の監事選挙に岡山県より原副会長に立候補の御願いをいたしましたところ快く承諾いただき、先般の九州・四国・中国地区の連絡協議会でも推薦を戴くことができました。これからまた日歯の会長選挙が始まりますけれど選出された選挙人は各人正しい判断で望んでいただきたい。

2. 報 告

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 学院臨床実習医院事前協議会（2回目）
11月28日(月) (藤井常務)
- (2) 学院平成17年度教育懇談会 11月29日(火)
(藤井常務)

39名参加。外来講師等の御礼

〔関連団体との行事、会議等〕

- (1) 中国・四国・九州地区歯科医師会会長会議
11月26日(土) (会長)
- (2) 医療制度改悪反対決起集会 11月26日(土)
- (3) 中国・四国・九州地区歯科医師会役員連絡協議会 11月26日(土) (専務)
- (4) 第53回国際歯科研究学会日本部会(JADR)
総会・学術大会 11月26日(土)
(藤井常務)
- (5) 第665回支払基金幹事会 11月28日(月)
(会長)
- (6) 岡山県保健医療計画策定協議会 11月28日(月)
(國遠副会長)
- (7) 岡山地方社会保険医療協議会
11月29日(火) (齋藤常務)

- (8) 第4回岡山医療訴訟連絡協議会
11月30日(水) (江口理事)
①年に1度開催。概況と専門医制度の説明。
中国地区でネットワーク作り
- (9) 都道府県歯科医師会事務長事務連絡協議会
11月30日(水) (高原)
16年度職員互助会の決算等。

〔その他〕

- (1) 県保健福祉部施設指導課と面会
11月30日(水) (藤井常務)
則安、駒井氏と面会。院内感染チェックリストをHPに掲載依頼。周知徹底を。
- (2) 岡山社会保険事務局と面会 12月1日(木)
(会長)
- (3) 支払基金と面会 12月1日(木) (齋藤常務)

3. 行事予定

42件

4. 協 議

〔各種依頼事項について〕

- (1) 都道府県歯科医師会介護保険担当理事連絡協議会の開催と派遣依頼について
日時 平成18年1月25日(水) 14:00~16:30
場所 新歯科医師会館 7階
701・702会議室
出席 平岩理事
- (2) 「晴れの国おかやま国体」及び「輝いて！おかやま大会」協力団体等に対する感謝状の贈呈と出席依頼について
日時 12月11日(日) 15:30~17:15
場所 岡山国際ホテル
出席 小林会長、南理事
- (3) 平成18年度岡山県医師会新年祝賀会の開催と出席依頼について
日時 平成18年1月21日(土) 17:00~19:00
場所 岡山プラザホテル
出席 三役

〔検討事項〕

- (1) 山口県歯科医師会より乳幼児医療費助成制度に関する照会について

平岩理事対応

- (2) 「新しい歯科医療技術の予測に関するアンケート調査」への協力依頼について

学術対応

渡邊歯学部長より歯科医師の業務範囲拡大の参考に

- (3) 岡山・南米青年交流事業 1／10日、11日の1日を学院見学半日、開業医見学半日を予定

藤井常務対応

5. 閉 会（原副会長）

今日の視点（西田宜可）

10月の中国地区歯科医師会連合会役員連絡協議会に続き、先月の全国学校歯科保健研究大会等々大同団結にて無事に終了し、会長・担当者の顔の中には画竜点睛を垣間見る。また、3年間の集大成、任期満了まで後4ヶ月。各理事に感慨無量を感じました。

しかし、小泉自民党圧勝により医療費削減を前提とし、我田引水保険者の言い成り保険改定が猪突猛進に押し寄せてくる来年4月を考えると……まだまだって感じです。

最後に、会長より熟慮断行の真意をお聞きし、我ながら感慨無量です……。

平成17年度 第29回
平成17年12月8日(木)
18:30～19:40

1. 会長挨拶

学院の新築工事もかなり進んでおり床も壁も出来つつあります。来年度の新学期には充分間に合うと思います。

次期参議院議員の職域代表の立候補者を全国から募っていますが、広島県から一名立候補希望者が

出ました。私も推薦人になりましたが、最終的には選考委員会等で代表を一名決定することになるのでしょうか。あわただしい師走ですが本日もよろしく御願います。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会 12月2日(金)（黒住常務）

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) ライオン歯科衛生研究所と打合せ（ランチプロジェクト関連） 12月7日(水)

（平岩理事）

〔関連団体との行事、会議等〕

- (1) 大阪歯科大学岡山県同窓会平成17年度総会及び懇親会 12月3日(土)（会長）

- (2) 日本歯科放射線学会第42回九州・第48回関西合同地方会懇親会 12月3日(土)（会長）

- (3) 瀬戸内市「ゆめトピアまつり」歯科講演会 12月4日(日)（会長）

瀬戸内支部ランチプロジェクト

- (4) 日学歯第3回普及第二委員会及び年末懇談会 12月6日(火)

- (5) 平成17年度第1回岡山県産業保健推進センター運営協議会 12月8日(木)

- (6) 国保連合会と面会 12月8日(木)（会長）

3. 行事予定

49件

4. 協 議

〔各種依頼事項について〕

- (1) 岡山県看護協会より「平成18年度全国看護フォーラム」開催における後援の依頼について

承認

日時 平成18年5月14日(日) 13:00～16:30

場所 岡山シンフォニーホール

- (2) 「公明党新春のつどい」の開催と出席依頼について

事務局対応

日時 平成18年1月14日(土) 13:00

場所 岡山プラザホテル

- (3) 岡山県保健医療計画策定協議会の開催と出席
依頼について

國遠副会長出席

日時 平成18年1月26日(木) 14:00～15:30

場所 三光荘 3階 パブリゾン

- (4) 逢沢一郎年始会の開催と出席依頼について
連盟対応

日時 平成18年1月5日(木) 15:00～

場所 ホテルグランヴィア岡山

5. 閉会（國遠副会長）

今日の視点（名越資幸）

厚労省は11月30日、中医協診療報酬基本問題小委員会に改定率次第では廃止も視野に入れた、かかりつけ歯科医初再診料の抜本的な見直し、また治療を一連の流れに沿った指導管理体系に再構築し、治療計画・指導管理料などを統廃合するなどを柱とした平成18年度歯科診療報酬改定検討項目を提示した。

大幅な引き下げは避けられない状況下、その中で歯科はどう位置づけられるのか。（日歯会長選挙運動も大切であるが）日歯執行部には大事な時期である。

**平成17年度 第30回
平成17年12月15日(木)
18:30～20:30**

1. 会長挨拶

本日が今年最後の理事会になろうかと思います。残り3ヶ月あまりを全力で走ろうと思います。そして来年度にはいろんな組織で新しい人選があると思います。うまく引き継げるようがんばる所存です。

2. 報告

〔各部委員会〕

- (1) 常務理事会 12月8日(木)

人事考課表

(専務)

- (2) 学院教務会議 12月9日(金)

来年度教務人事等

(藤井常務)

- (3) 広報部編集委員会 12月9日(金), 14日(水)

(黒住常務)

- (4) 学術部図書委員会 12月13日(火)

(小林理事)

- (5) 学術部正・副委員長会 12月13日(火)

(小林理事)

- (6) 学術部生涯研修小委員会 12月13日(火)

(小林理事)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 岡山県歯科保健図画ポスターコンクール並びに岡山県歯科保健優良校表彰式 12月10日(土)
図画も優秀な作品。出席者に感謝申し上げた。最後に児童虐待は口の中を見ると見つけ易い。学校歯科医等に連絡してほしいと依頼した。
(会長)

全日本最優秀を貰った。学校歯科医にもっと出席してほしい。
(黒住常務)

- (2) 社会保険部検討委員会、忘年会 12月10日(土)
(名越理事)

- (3) 都窪歯科医師会忘年会 12月10日(土)
(会長)

- (4) 御津支部「いきいきライフフェスティバル」
12月11日(日) 國遠、江口支部長より報告

- (5) 集団指導 12月15日(木) (名越理事)

〔関連団体との行事、会議等〕

- (1) 第6回中国・四国地区歯科医師臨床研修指導医講習会 12月10日(土)

- (2) 「晴れの国おかやま国体」及び「輝いて！おかやま大会」協力団体等感謝状贈呈
12月11日(日) (会長)

- (3) 平成17年度岡山大学歯学部教授会懇親会
12月12日(月) (会長)

- (4) 第2回岡山県学校保健会表彰審査会
12月13日(火) (平岩理事)

〔その他〕

- (1) 岡山社会保険事務局と面会（辞令交付）
12月15日(木) (原副会長)
- (2) ゼロックスと面会 12月15日(木)
(西岡理事)
- (3) 保険会社との打合せ 12月15日(木)
(江口理事)

3. 行事予定

41件

4. 協 議

〔各種依頼事項について〕

- (1) 平成17年度日本歯科医師会歯科医師青色申告
会全国連合会評議員会・「適正申告推進モデル
地区」代表者連絡会合同会議の開催及び出
席依頼について
日時 平成18年1月27日(金) 13:00～16:00
場所 新歯科医師会館 1階 大会議室
出席 藤井常務
- (2) 都道府県歯科医師会医療管理担当理事連絡協
議会の開催について
日時 平成18年2月22日(水) 13:30～16:30
場所 新歯科医師会館 1階 大会議室
出席 渡里理事
- (3) 平成18年(2006年)「平沼赳夫を囲む県南新
春懇談会」の開催と臨席案内について
連盟対応
日時 平成18年1月15日(日) 11:00
場所 ホテルグランヴィア岡山
4階 「フェニックスの間」
- (4) 県南東部圏域救急医療体制推進協議会総会の
開催と出席依頼について
日時 平成18年1月16日(月) 14:00～16:00
場所 三光荘 パブリゾン
出席 國遠副会長
- (5) 石井まさひろ新年祝賀会の開催と参加依頼に

ついて

日時 平成18年1月8日(日) 12:30～14:30

場所 岡山プラザホテル

出席 小林会長

〔検討事項〕

- (1) 第5次岡山県保健医療計画（案）に対する意
見について（照会）
公衆衛生部対応
- (2) 学校歯科医資質向上のためのアンケート調査
への協力依頼について
平岩理事対応
- (3) 歯科技工士試験委員会の開催と派遣依頼につ
いて
承認

日時 平成18年1月12日(木) 13:30～15:30

場所 岡山県庁 5階 第1会議室

4. 閉 会（原副会長）

今日の視点（大嶋敏秀）

年の瀬が近くなり街や道行く人々はどことなくあ
わただしくなっております。我が業界でも改選期
が近くなり日歯会長選挙に、井堂、大久保、西岡
の3氏が立候補した。650名の選挙人による初の
会長選挙である。すばらしい方を選出して欲しい
ものである。

日歯連事件の時の執行部で副会長であった井堂
氏。彼の人格、能力などは別にして、厚労省など
では引責すべきだとの発言もあるように聞き及
ぶ。このあたり彼はどのように感じているのであ
ろうか。又、平成19年に行われる参議院比例代表
選挙の候補者として4名の方が手を上げた。誰一
人も手を上げないような事態から観れば良いこと
だとも思います。

国民と業界のために火の粉となって働いてくれる
人を選考したいものです。

Monthly Dental News Review (18)

平成17年

12月13日(火) ▶ 厚労省 施設動態調査 17年9月末 歯科診療所数

67,112件（前月比 29施設↑）

14日(水) ▶ 社会保険診療報酬支払基金 17年8月 診療分

歯科：件数・金額とも増加

診療種別支払確定件数及び金額（17年8月診療分）

診療種別		件数		金額		
		対前年同月比	構成割合	対前年同月比	構成割合	
総計		千件	%	百万円	%	%
		65,795	106.0	858,526	105.2	100.0
医科	計	39,232	105.2	637,866	104.3	74.3
	入院外	38,207	105.4	334,369	106.7	38.9
	歯科	8,870	102.9	82,627	102.9	9.6
調剤		17,664	109.2	115,427	114.3	13.4

（注）総計の件数は、食事療養費を除く数値である。

歯科診療報酬諸率（17年8月診療分）

区分		1件当たり点数		1日当たり点数		1件当たり日数	
		対前年同月比		対前年同月比		対前年同月比	
総計		点	%	点	%	日	%
		1,296.2	99.9	591.8	100.4	2.19	99.6
医療保険	計	1,262.4	99.9	582.2	100.4	2.17	99.5
	被保険者	1,392.3	99.8	612.3	100.1	2.27	99.7
	被扶養者3歳以上	1,132.2	99.6	547.6	100.4	2.07	99.2
	被扶養者3歳未満	613.3	98.7	453.2	100.2	1.35	98.4
	高齢者8割	1,357.7	98.1	578.5	99.2	2.35	98.8
	高齢者9割	1,620.8	99.9	645.5	100.8	2.51	99.1
老人保健		1,708.1	100.2	697.2	99.7	2.45	100.4

歯科診療報酬返戻状況（16年9月～17年8月）

	受付件数(件)	返戻件数(件)	返戻率(%)	受付医数	返戻医数	返戻率(%)
平成17年1月	8,164,140	61,478	0.75	67,278	28,401	42.21
2月	8,209,176	61,983	0.76	67,280	28,530	42.40
3月	8,925,693	59,464	0.67	67,439	27,459	40.72
4月	8,601,818	72,627	0.84	67,788	29,364	43.32
5月	8,627,561	67,419	0.78	67,784	28,779	42.46
6月	9,194,798	67,148	0.73	67,788	29,537	43.57
7月	8,967,219	67,245	0.75	67,687	29,758	43.96
8月	8,932,148	62,308	0.70	67,745	28,028	41.37

15日(木) ▶ 歯科医師の臨床研修必修化 「歯科医師臨床研修マッチング協会」

参加者 3,648人 マッチング者数 3,367人

2005年度歯科マッチング参加状況

	2005年度
参加者数	3,648人
希望順位登録者数	3,584人
マッチ者数	3,367人
希望順位未登録者数	64人
参加者最大希望順位登録数	21
参加者最小希望順位登録数	1
参加者平均希望順位登録数	4.38
研修プログラム数	247
参加施設数	179
募集定員	3,797人

全マッチ者数に対する希望順位ごとのマッチ者数及びマッチ率

	マッチ者数(人)	マッチ率(%)
第1希望マッチ者数	2,382	70.7
第2希望マッチ者数	476	14.1
第3希望マッチ者数	219	6.5
第4希望以下のマッチ者数	290	8.6
計	3,367	100.0

(注) 第3希望まででマッチした希望順位登録者の割合は全体の91.4%である。

▶ 厚労省 診療報酬調査専門組織・医療機関のコスト調査分科会

病院・一般診療所・歯科診療・保健薬局を対象とした「医療安全に関するコスト調査」

中間報告 歯科診療所の安全管理費用 機器・設備で初期に150万円

歯科診療所医療安全の取組に係る費用（平成16年度1年間）

項 目 別	人員の投入量	人件費 [千円/年]	その他 [千円/年]	課題・注意事項
安全に係る人員配置	確認中 [人]	確認中	・	(注)
安全に係る会合・検討・改善活動	約600 [人時]	約1,800	・	毎日ミーティング
安全管理に係る機器・設備等の導入	・	・	約1,500	初期費用を含む
感染制御に係る機器・設備等の導入	・	・	約2,300	初期費用を含む 例：滅菌器、洗浄器など
職業感染防止対策	・	・	—	健診、インフルエンザワクチンなど
医療安全に係る院外研修・活動の取組	約200 [人時]	約700	約1,000	
インシデントレポート	— [人時]	—	—	
マニュアルなどの作成	約300 [人時]	約800	—	初期費用を含む
外部評価の受審	— [人時]	—	—	
医療機器等の管理等	— [人]	—	—	チェックを実施
医薬品等の管理等	— [人]	—	—	チェックを実施
賠償責任保険への加入	・	・	—	従事者個人が被保険者となり加入
廃棄物処理・保管	・	・	約100	
確認作業等の活動	約100 [人時]	約900	—	

※(注)人員配置のコストは、委員会・会合の取組・内部レビュー・ラウンド等の取組、医療安全に係る院内研修の取組など、人員投入があり得る項目のコストと重複する部分を含んだコストである。

歯科診療所のスタッフ構成（単位：人）

ス タ フ	歯科医師	1
	歯科衛生士	2
	歯科技工士	0
	事務職員	1
	その他の職員	1

21日(水) ▶厚労省 「平成16年薬事工業生産動態統計年報」

歯科材料生産金額 879億・2.2%↑ 歯科用機器 354億

医療用具大分類別生産金額

順位	大分類	生産金額		対前年増減		構成割合	
		16年	15年	増減額	比	16年	15年
		百万円	百万円	百万円	%	%	%
	総数	1,534,365	1,498,918	35,447	2.4	100.0	100.0
1	画像診断システム	305,045	324,875	-19,830	-6.1	19.9	21.7
2	処置用機器	233,323	227,121	6,201	2.7	15.2	15.2
3	生体機能補助・代行機器	189,979	177,569	12,410	7.0	12.4	11.9
4	生体現象計測・監視システム	167,458	154,704	12,754	8.2	10.9	10.3
5	家庭用医療機器	152,074	147,809	4,265	2.9	9.9	9.9
6	画像診断用X線関連装置及び用具	110,475	100,080	10,395	10.4	7.2	6.7
7	医用検体検査機器	89,067	81,089	7,979	9.8	5.8	5.4
8	歯科材料	87,900	86,026	1,874	2.2	5.7	5.7
9	眼科用品及び関連製品	78,411	74,885	3,526	4.7	5.1	5.0
10	治療用または手術用機器	40,335	49,422	-9,087	-18.4	2.6	3.3
11	歯科用機器	37,843	33,949	3,894	11.5	2.5	2.3
12	施設用機器	28,736	29,234	-499	-1.7	1.9	2.0
13	鋼製器具	8,979	8,003	977	12.2	0.6	0.5
14	衛生材料及び衛生用品	4,740	4,152	588	14.2	0.3	0.3

(注)大分類の順位は、平成16年の生産金額の順による。

26日(月) ▶日本歯科医師会(井堂孝純会長) 歯科大学・歯学部

入学者の10%以上の削減と募集人数を超える編入学を行わないように求める「お願い」をまとめて希望者として提出する。

28日(水) ▶厚労省 社会診療報酬

非課税措置は存続

平成18年

10日(火) ▶保団連 ロキソニンの効能

「歯痛」適応で要望

▶厚労省 第8回介護支援専門員

実務研修試験合格者 歯科医 92人 衛生士 902人

▶日本看護協会(会長・久常節子)

マイナス改定に「遺憾」表明

11日(水) ▶厚労省 18年度診療報酬改定 中医協・小委会に「たたき台」を提示

- ・「か初・再診」廃止盛り込む
- ・「補診」・「補管」の点数引き下げ
- ・領収証の発行化 等

▶ 社会保険診療報酬支払基金 平成17年9月診療分

	全 体		歯 科		全体に占める割合	
		対前年同月比		対前年同月比	全体の割合	対前月比
確定件数	6,368万件	3.5% ↑	831万5千件	2.5% ↑	13.1%	0.4% ↓
金 額	8,175億700万	2.4% ↑	782億8,900万	0.3% ↑	9.6%	—

12日(木) ▶ 厚労省 国保組合補助金 財政状況で調整率見直し

歯科27組合 0～8%で4分割

医師の47組合・歯科医師16組合・薬剤師3組合は補助金が全てカットとなったものの、11歯科医師組合では補助金の増額もあった。

組合別普通調整補助率

0% 組合	全国歯科医師 秋田県歯科医師 山形県歯科医師 福島県歯科医師 茨城県歯科医師 群馬県歯科医師 埼玉県歯科医師 千葉県歯科医師 神奈川県歯科医師 静岡県歯科医師 愛知県歯科医師 三重県歯科医師 大阪府歯科医師 兵庫県歯科医師 奈良県歯科医師 和歌山県歯科医師 (16組合)	3% 組合	広島県歯科医師 福岡県歯科医師 長崎県歯科医師 宮崎県歯科医師 (4組合)
		5% 組合	北海道歯科医師 宮城県歯科医師 愛媛県歯科医師 佐賀県歯科医師 熊本県歯科医師 大分県歯科医師 (6組合)
		組8% 合%	鹿児島県歯科医師 (1組合)

※岡山県歯科医師会は全国歯科医師国保に加入している

13日(金) ▶ 政治団体「21世紀の医療と福祉を支える会」設立

3団体 日本歯科技工士会

日本放射線技士会

日本作業療法士協会

中西日技会長に推薦状を渡す 次期参院選挙候補者

▶ 厚労省 施設動態調査 17年10月末歯科診療所数

67,181件（前月比 69施設↑）

天上大風

歴 史 の 轍

『歴史』とは「時勢の変遷・発達の過程・経過の記録」と解説され、将来を推測する上の重要な聖書であります。

近代日本は、明治維新・軍閥時代、世界大戦敗戦と大きなターニングポイントを幾つも乗り越えて来ましたが、戦後60年に当る昨年人口の自然増が大古以来始めて負値を示し国力の衰退が明らかとなりました。

更に各界の改革競争により大変革の時代を迎えており、順調に発展してきたかのような歯科界百年も、一昨年来の不祥事により改革の波が一層加速され津波の如きうねりとして押し寄せてきております。

岡山県歯科医師会（以下県歯と略）も同様でこの勢いの中で、制度改革・意識改革がなされ潮流に遅れんともがいている处ではないでしょうか。

係る状況の折、我々が辿ってきた道を振り返り、今後の県歯を見据える上からも恰好なる一冊の本に出会うこととなりました。

それは、東京歯科大学同窓会岡山支部（以下岡友会または東歯と略）発行・「会誌 21／2006」『一岡友会の歩み—県知事まで煩した岡山県歯の紛擾』（広報部）なる寄稿文です。

これは、同窓会が数年来、県立図書館・岡山県歯科医師会誌また先輩諸先生と長期間に亘って調査を行い、歴史的に関係者間で覆されていた部分に光を当てて発表されたものです。

論文の前書として要旨が載されていますので、ここで一部紹介致します。

岡山に東歯同窓会（岡友会）が生まれた翌年—大正8年は岡山県の歯科界にとっては大変な年だった。

岡友会も誕生そうそうに受難。それはあたかも進水したとたんに座礁した船さながらであった。永年わがもの顔で歯科医師会を取り仕切っている東歯の中核に対して、それが面白くない一派が、「新人会」という対抗集団を結成して激しく妨害したのである。そしてその統帥に我岡友会の発起人の一人、辻正子郎先生が担ぎ出された。

やがてこの紛擾は次第にエスカレートして、時の警察部長や県衛生課長を煩わし、岡山県知事に仲介を頼むまでになる。

この騒動のことは、岡山県下のみならず県外にまで伝わり注目の的となった—と報じられた位に常軌を逸していた。

因みに大正8年は今から86年前のことであり、岡山県に「県歯」が全国で2番目に設立されてから12年経過した年でもあります。

日本でも古代より歴大な歴史的事実が認められ、歴史書・古文書等として今に残されております。それらを繙いてみると、時代の違いこそあれ人間の考え方、なす事は古今東西を問わず、似たようなもので、少なく共大きな進歩を確認することはできないようです。

今後は、この先達の足跡を輪轍としてそれに足をとられることなく、合理的・論理的な思考で会務活動に取り組んで戴きたいものです。

ところで、来月（3月）末で、県歯執行部は3年任期の満了日を迎えることとなります。

新年度（4月）からは県歯会員全員選挙にて選出された新会長の許、新たな執行部が発足します。

歯科界は、暗黒時代に突入しているようで、これに対応すべく剛と柔を兼ね備えた体制を構築して頂き更なる前進と飛躍を期待したいものです。

支部・本会連絡協議会

平成18年1月15日(日)16時、ホテルグランヴィア岡山において平成17年度最後となる支部・本会連絡協議会が行われた。

1. 会長挨拶

今回が支部・本会連絡協議会も本年度最後となります。通常は時間の制約があり十分協議時間が取れなかった事もありますが、本日は休日の午後に設定させていただきました。それにも拘らず多くのご出席いただき有難うございます。私事で恐縮ですが今期をもって会長の座を降りたいという意向を皆様に申し上げてまいりました。年齢的、また精神的なことを含めこのまま会長を続けることは会員に対して申し訳ないという考えもあり、6年間でありますが会の執行を緊張感を持って楽しく行うことができました。これは偏に私を守り立てくれた理事者の皆様の協力あればこそと感謝いたしております。これからは県歯一会員として見守って行きたいと考えております。6年間有難うございました。

2. 報 告

1) 会務全般について

各部担当理事より事業報告

2) 支部報告

各支部より、小林会長並びに県歯執行部に対し6年間の慰労の辞が述べられた後、ブランチプロジェクトを始めとする各支部事業報告

3) その他

- ・ 社団法人日本歯科医師会監事候補者立候補挨拶
原 武仁先生
- ・ 岡山県歯科医師会会長選挙について
選挙管理委員会
- ・ 日本歯科医歯会会長選挙候補者挨拶 (DVD)
井堂孝純先生, 西岡忠文先生, 大久保満男先生



3. 協 議

案件無し

4. 質 疑

県歯関連の事業等に関する会費運用について (玉野支部)

会費は会員からお預かりしたものであると考え、会務を執行してまいりました。必要経費に関し

ましては、6年前の就任時に会計簿の確認・見直しから始まり、事務局の合理化など、現在に至るまで多くの改革を行いました。また、H13年より会員の月会費を3/1000～2.8/1000に削減いたしましたが、限られた予算の中で会費を会員や県民に還元すべく予算年間約1000万円のブランチプロジェクトを立ち上げ、中国5県当番県、日学歯全国大会においても会への負担をできる限り削減し、各事業に対し全国から高い評価を頂くことができました。お預かりした会費を無駄にすることなく会務を遂行することが私の使命と思い6年間を走ったことをご理解願いたい。

(小林会長)

岡山市休日急患歯科診療所の運営の現状について (岡山市)

岡山県全域をカバーすべく、岡山市歯科医師会に運営を委託しております休日急患歯科診療所に關しまして、岡山市の先生方のご尽力に対し心より感謝申し上げます。来院患者数が年間1,000名に及ぶ現状は、非常に公共性の高い事業であると思われまますので、県・市からの強い援助の必要性を次期執行部に申し送りしておきます。

(平岩理事)

ブランチプロジェクト等を通じ、県民に対しより一層の啓蒙活動をしていただきたい。

(岡山市)

5. 閉 会

國遠副会長より閉会の挨拶

(広報部 東原慶和)



感染予防講習会のご案内

上記講習会を下記の予定で開催致しますので、多数の先生方のご参加をお願い致します。

記

日 時	平成18年2月4日（土）	19：00 ～ 20：30
場 所	津山歯科医師会館	
演 題	「一般的な歯科診療における院内感染対策」	
演 者	明 貝 文 夫 先生	
ご略歴	昭和 38年 9 月 大阪府出身	
	平成 元年 3 月 岡山大学歯学部歯学科卒業	
	5 年 3 月 岡山大学大学院歯学研究科終了	
	6 年 4 月 岡山大学歯学部歯科保存学第二講座助手	
	6 年12月 イーストマンデンタルセンター歯周病学教室	
	7 年 8 月 ボストン大学歯学部歯周病/口腔生物学教室	
	9 年 4 月 岡山大学歯学部附属病院第二保存科助手	
	15年 4 月 岡山大学歯学部附属病院第二保存科講師	
	平成 12年 5 月 日本歯周病学会認定医（現専門医）	
	6 月 日本歯科保存学会保存治療認定医	
	13年 1 月 インфекションコントロールドクター	

[抄 録]

歯科治療は外科的治療の分野に属し、しかも口腔内という非常に狭小な空間の中で、多種多様な常在菌、時には肝炎ウイルス（HBV，HCV）やヒト免疫不全ウイルス（HIV）が含まれる可能性のある唾液に触れながら治療を行うという、接触感染成立の危険因子に富む医療行為です。さらに、歯科治療の対象疾患が生ずる部位が歯の硬組織やその周囲の骨組織であるため、歯科特有の診療形態である鋭利な治療器具を装着した高速回転切削器械（エアータービンや電気エンジン）を用いた硬組織の切削が中心となり、時に歯髄組織や歯周組織からの出血を招くので、血液を介して伝播する感染症の院内感染が発生する危険性は非常に大きいと考えられます。したがって、歯科治療に伴う院内感染予防対策を考える場合、その特殊性を十分考慮した標準予防策（Standard precautions）を実践する必要があります。なお、2003年12月のCenters for Disease Control and Prevention（CDC）勧告「歯科のための感染対策ガイドライン」は、歯科治療においては標準予防策を遵守することとしています。今回は、一般的な歯科診療における院内感染対策のなかでも、基本的なところをお話させていただきます。

第133回学術集談会のご案内

上記集談会を下記の予定で開催致しますので、ご案内致します。

日 時	平成18年 3 月18日(土) 18:00 ~ 20:00
場 所	岡山県歯科医師会館 5 階大ホール
演 題	「咬合を再考する」
演 者	皆 木 省 吾 教授 (第二補綴科) 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 咬合・口腔機能再建学分野教授 岡山大学医学部・歯学部附属病院 歯科系診療担当副病院長

厚生部

共済事業部会

特別積立基金事業積立金が返還されます！

現行特別積立基金事業が、平成18年 3 月で終了するのに伴い、入会している会員の皆様に平等積立金を返還いたします。返還は、昭和63年 3 月31日以前に入会された方は17万円に入部年数に応じた還付金を含む額、そして、昭和63年 4 月以降に入会された方は17万円となります。

返還は、平成18年 3 月中に小切手（線引き）を書留郵便で郵送の予定です。また、返還される金額は、返還金から小切手代および書留郵送料を差し引いた額となりますので、ご了承下さい。

積立金の返還に関してご不明な点がありましたら、事務局高本、吉田にお問い合わせ下さい。

公衆衛生部

予 告

平成18年 6 月より岡山県教育職員互助組合会員（学校の先生等）の歯科健診を実施する方向で具体的協議を行っております。

詳細が決定次第ご案内させていただきますので御協力の程よろしくお願い致します。

【医療管理部からの提案】

－自分でやろう経営診断－ 安定した歯科医院経営のために

我々はいかなる厳しい環境においても良質な歯科医療を国民に提供し、診療所を存続していかなければなりません。そのためにも、安定した歯科医院経営が大切です。院長が自分で自分の診療所の経営状態を正しく把握する能力を持つことこそ、厳しい歯科界を乗り切る方法だと思います。

今回は自分の診療所の状態を簡単に診断できる方法を提示致します。是非参考にして下さい。

1. まず、経費を“固定費”と“変動費”に分けましょう。

◎固定費：給料や家賃など収入の増減に拘わらず必ずかかる経費のこと。

◎変動費：収入が増えると増加し、減ると減少する経費のこと。

◎準変動費：水道光熱費のように両者の中間的な経費のこと。

これからの時代、いかに「固定費を減らしていけるか」が安定経営に向けての重要なポイントになります。

主 な 経 費 の 内 訳

固 定 費		変 動 費	準 変 動 費
給料手当	修繕費	薬品材料費	水道光熱費
福利厚生費	地代・家賃	委託技工料	雑費
旅費交通費	通信費	衛生管理費	(準変動費の1/2をそれぞれ
支払利息	粗税公課	消耗品費	固定費、変動費に算入する)
研修研究費	諸会費		
消耗備品費	損害保険料		
減価償却費	接待交際費		
広告宣伝費	貸借料		

2. 次に、損益分岐点を求めてみましょう。

損益分岐点：医業収入と医業費用が一致するところで、経費すべてを回収するために必要な収入のこと。すなわち赤字にも黒字にもならない場合の収入高。

$$\text{損益分岐点} = \text{固定費} / (1 - \text{変動費率})$$

〈具体例〉

仮に、総収入を5000万円、変動費を800万円、固定費を2500万円とすると

$$\text{損益分岐点} = \text{固定費} \div (1 - \text{変動費} \div \text{総収入})$$

$$= 2500 \text{万円} \div (1 - 800 \text{万円} \div 5000 \text{万円})$$

$$= 2976 \text{万円}$$

3. 損益分岐点から「経営安全率」を判定しましょう

経営安全率：最低必要収入（損益分岐点）と総収入との差を総収入で割ったもの。

$$\text{経営安全率} = \{ (\text{総収入} - \text{損益分岐点}) \div \text{総収入} \} \times 100$$

〈具体例〉

$$\begin{aligned} \text{経営安全率} &= \{ (5000\text{万円} - 2976\text{万円}) \div 5000\text{万円} \} \times 100 \\ &= (2024\text{万円} \div 5000\text{万円}) \times 100 \\ &= 40.48\% \end{aligned}$$

4. 最後に自院の経営診断をしてみましょう

経 営 診 断 表	
売上(総収入)金額	円
変動費合計	円
固定費合計	円
変動費率（変動費÷総収入）	%
損益分岐点 { 固定費 ÷ (1 - 変動費率) }	円
経営安全率 (総収入 - 損益分岐) ÷ 総収入 × 100	%

◎安定した医院経営を続けるには経営安全率20%以上が目安となります。

10%未満・・・生活費を出すのも苦しく、借入金の返済もままならない状況になります。

10~15%未満・・・やっと生活費が出せ、何とか返済が出来る程度で患者数が減少するとたちまち苦しくなります。

15~20%未満・・・生活費が出せて返済もできるが安心できない状況です。

20~40%未満・・・安心していられるといったところです。

40%以上・・・全く心配ない状況です。

◎20%未満の方は経費の見直しが必要です。

経営安全率が20%未満の先生方は、固定費の見直しをしなければなりません。特に10%未満だと危機的状況と考えて、直ちに固定費のそれぞれの項目について見直す必要があります。

◎法人の先生方は固定費から院長自身と家族に支払った役員報酬を引いてこの公式にあてはめることにより、個人診療所に近い経営安全率が求められます。

主な経費の対収益構成割合表

項 目	あなたの診療所		平均的な診療所	
	金額（円）	割合（％）	金額（円）	割合（％）
売上金額		100%	42,000,000円	100.0%
仕入金額			3,318,000円	7.9%
外注技工料			4,368,000円	10.4%
租税公課			252,000円	0.6%
諸会費			504,000円	1.2%
水道高熱費			588,000円	1.4%
旅費交通費			294,000円	0.7%
通信費			168,000円	0.4%
広告宣伝費			168,000円	0.4%
接待交際費			756,000円	1.8%
損害保険料			168,000円	0.4%
修繕費			252,000円	0.6%
消耗品費			546,000円	1.3%
減価償却費			2,058,000円	4.9%
福利厚生費			756,000円	1.8%
給料賃金			7,854,000円	18.7%
利子割引料			546,000円	1.3%
地代家賃			1,428,000円	3.4%
貸倒金			0円	0%
研修図書費			294,000円	0.7%
衛生管理費			210,000円	0.5%
専従者給与			3,318,000円	7.9%

経 営 診 断 表	
売上(総収入)金額	円
変動費合計	円
固定費合計	円
変動費率（変動費÷総収入）	%
損益分岐点 { 固定費÷（1－変動費率） }	円
経営安全率 (総収入－損益分岐) ÷ 総収入 × 100	%

◎コピーしてご活用ください。

(日本歯科医師会青申会資料より)

異彩なこの人

渡辺 治先生（玉島支部）

玉島支部からは、渡辺 治先生をご紹介します。

渡辺先生は今も現役ラグーマンとして活躍されるなど、支部の中でも多彩な趣味の持ち主として有名です。今回はその中でも“溪流釣り”について執筆して頂きました。

“溪流釣り”，みなさんも一度はやってみたいと思ったことはありませんか。豊かな自然の中での釣りは、本当に楽しいそうです。

（モニター 長尾俊行）

溪 へ の 想 い

北海道十勝支庁と日高支庁の境を南北に走る日高山脈。その最高峰幌尻岳（2052m）、カムイエクウチカウシ山（1979m）から流れる札内川～十勝川をかわきりに、歴船川，豊似川，野塚川，楽古川とそれぞれ1500mを越すヤオロマップ岳1794m，ピリカヌプリ1631m，楽古岳1472mを源に数本の川が太平洋に注いでいる。ところどころ砂防ダムはあるものの、ほとんど手付かずの自然の残る日本では数少ない溪流釣りの楽園である。ここ数年毎年この地を訪れ、本州では味わうことのできない至福の時を過ごしている。

私と溪流釣りの出会いは、昭和52年母校から派遣された福島でのストレス解消に、当時良く通っていた料理屋の親父に誘われて行った奥会津一の戸川での初めての溪流釣りに始まる。何とこの日始めてなのに25cmクラスのヤマメを15～6匹あまりも釣り上げたのだ。後で知ったのだが、この川はこの年の3月まで3年間の禁漁期間で、私が行った4月の始めにはまだまだ魚が群れていて、初心者の私にも釣れたということだったらしい。すっかり溪流に魅せられた私はそれから休みの日ごとにその川へ通い詰め、その年の10月禁漁になるころには、師匠の腕をはるかに超えるまでになっていた。

こうなると持ち前の凝り性と専攻した学問が病理学で、その基本は病気の分類学。釣れた魚の分類と、釣れた場所，時期，天候，水の温度，流れ，水量，就餌点などを克明に印し、自分のフィールドの地図を作り（図1），それにあわせて釣るポイントを変える，というようなことを繰り返し，2～3年経ったころには福島，新潟，山形県の県境を流れる川，特に阿賀野川水系の川のほとんどを釣り尽くした。特に一の戸川では，部落の長老にお前らが来るとこの川の魚は居なくなってしまうと言われる程釣りが多く，帰りに会津東山温泉の旅館に魚を卸してくるほどであった（図2）。こうした釣りも昭和56年（1981）から58年（1983）まで海外留学で一旦中止，帰任した58年からはまた会津の川を釣り歩き，大

学を辞す63年まで続いた。しかしこの頃になると折からの四輪駆動車と週休2日制の普及とで、ちょっとした川はほとんど人が入り、思うような釣果があがらなくなっていた。それでも我々しか知らない好ポイントで結構良い思いをした(図3)。

岡山へ帰ってからはほとんど溪流釣りとは無縁であり、何年に一回かは夏休みを利用して高知、徳島、鳥取あたりへ出かけていたが、知らない川ではほとんど釣れず興味も薄らいでいた。こうしている時平成7~8年になって、昭和61年にペンシルバニア大学のDR Lindheの歯周病のサマーコースを受講した先生方に頼まれて私が講師をつとめる20年続いているスタディグループ「病理を学ぶ会」がたまたま帯広で開かれ、その時一日休みをとって日高の川へ連れて行ってもらい、それを期に毎年9月か10月に帯広で勉強会をやり、一日は冒頭述べた日高の川へ釣りに行くというスケジュールをここ7~8年続けている。

日高の釣りで注意したいのは、いずれの川も熊(ヒグマ)のテリトリーであり、特に歴船川、楽古川はその河口付近にも頻繁に出没し、毎年犠牲者がかかり出ていることである。1970年に福岡大学ワンダーフォーゲル部員が襲われ、喰殺された山は、まさに歴船川の源となる前述したカムイエクウチカウシ山である。爆竹、鈴、カウンターアソルトなどは必需品であると同時に、熊の習性を熟知した現地の人と入渓することが望ましい(図4)。

私の釣りの対象はアブラ鱈(ヒレ)を持っているいわゆるサケ科の魚類である(表1)。サケ科の魚は沢山いますが、現在の対象は主にヤマメ、ニジマス、イワナなどである。ヤマメはこのあたりではアマゴ、ヒラメとも呼ばれ、側線上に朱点を持つものを言い、神奈川県酒匂川を境にそこから東北にはヤマメ、南西にはアマゴが棲息すると言われているが、現在では厳密な住み分けはなく、研究者の間でも異論のあるところである。また、アマゴは以前は独立種と考えられていたが、現在はヤマメやビワマスの亜種と考えられている。ヤマメ、アマゴの降海型がそれぞれサクラマス、サツキマスと呼ばれ、海に出て回遊し、それぞれ3年、2年で生まれ故郷の川へ遡上してくる。降海型の大部分は雌で、雄は河川残留型である。この意味も現在不明。また、本来朱点を持たないヤマメの棲息地である下北半島の薬研川には朱点を持つヤマメが、さらに、本来朱点を持つアマゴの生息地の宮崎県椎葉村の耳川支流には朱点を持たないアマゴのいることも知られており、独立種なのか亜種なのか学問的にも結論は出ていない。

サケ属で一番引きも強く釣って面白いのはニジマスである(図5)。その降海型はスチールヘッドと呼ばれ、これも7~80cmから1mにもおよぶ。ただ本来日本には棲息していなかったものを、明治10年(1877)にアメリカから卵を輸入し、当時の吉野村柚木(現在の東京都青梅市)に移入され、多摩川に放流されたのが日本では最初である。本来日本には棲息していなかったということで、私はこの魚だけを対象にした釣行は行わないが、たまたま放流物が釣れることは多く、十勝の音更川などでは自然繁殖しており、その強い引きが体験できる。

これらサケ属の他に、イワナ属のアメマス、オショロコマもよく釣れる。アメマスはイワナの降海型であり、体長は30cmから大きなものは1mにも達するものがある。私が行く日高の溪には多く遡上して来るが、私が行く時期はまだまだ遡上が始まったばかりで、大きくても3~40cm止まりである(図6)。

11月下旬から2月中旬までがベストシーズンでこの頃には1mを越すものが多く遡上する。これは2年目に海に下り、2年以上を海で過ごし産卵のために遡上して来たものである。

岡山、鳥取、島根県の川にもイワナの日本固有種であるゴギ (*salvelius leucomaenis imbricus*) が棲息しているが、個体数は年々減少している。日本での分布の西限は日本海側では島根の横田川、瀬戸内側では山口の岩国川である。

釣法にはさまざまな釣り方があるが、私がもっとも得意とするのはテンカラ釣りである。これは日本古来の毛針を用いた伝統的な釣り方である (図7)。

竿は3.5mの超硬竿に同じく3.5~4mの馬素 (バス、その昔馬の尻尾の毛を振り、テーパーラインを作っていた) とよばれるテーパーラインに1~1.5号のハリスを付け、その先に毛針 (8~10号) をつけたもので、魚の就餌点の上流に鞭のように毛針を打ち込み、流れに流すと、魚は反転して毛針を喰え下流へ走る。この就餌点を見極めるのが、毛針釣りの極意である。これには一定の法則があり、私はこの就餌点を自分なりに分析し、現在では川の流れの流量、速度、沈み石の位置、太陽光の方向、季節などから瞬時に弾き出すことを習慣的に身につけた (図1)。よく溪流釣りは石に化け (石化け)、自然に同化 (木化け) しないと釣れない難しい釣りと言われるが、この就餌点さえ見抜けば、魚が餌取りをする早朝 (あさまずめ) 夕方 (ゆうまずめ) はもとより、日中他の釣り人がバシャバシャ歩いたすぐ後でも、面白いように魚は釣れるものである (図8、ただし魚がいなければ釣れません)。昨年9月に私の友人が同行し、産まれて初めての溪流釣りであったにもかかわらず、35匹のヤマメ、イワナを釣り上げ、この釣りにはまってしまった。

この原稿依頼を戴いた時、改めて県誌のこのコーナーを読み直したが、今までに登場された先生方は皆さん社会的に認められた成績、記録などを残されている方が多く、私の個人的なるとすると自慢話になるような (大体釣り師の話はホラが多い) もので良いのかとも思いましたが、我々のようなストレスのかかる仕事をしているとたまに時間のとれた時はボーとストレスブレイクできる時が欲しいものです。北の溪に想いをよせ、自然に身を置き清流の乙女達と戯れることで明日の活力が生まれるとしたら、これも一興かなと筆をとりました。同好の方がおられましたら毎年9月か10月に日高へご案内します。

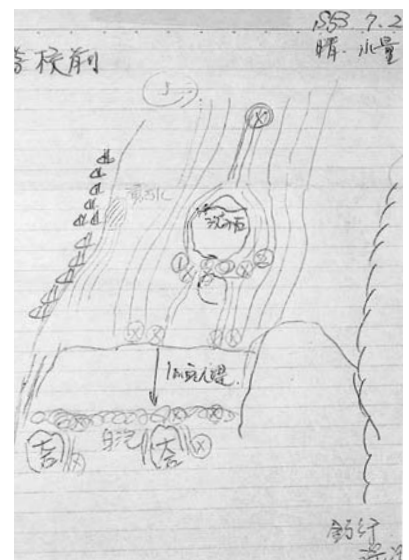


図1 昭和53年当時作っていたフィールドノート
阿賀野川水系一の戸川



図2 当時の釣果 右端のナイフは20cm

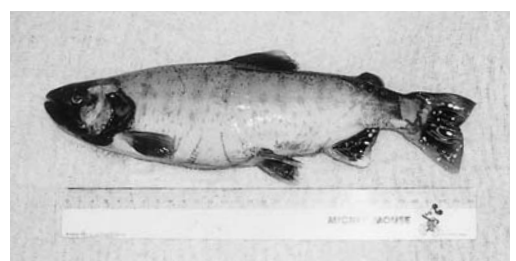


図3 30cmを越すヤマメ。川では珍しい。会津一の戸川で (1998年)



図4 そこらじゅうにヒグマ注意の看板がある。十勝川にて（2005年）

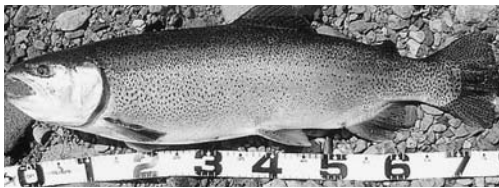


図5 80cmのニジマス。十勝音更町、音更川にて（2004年9月）



図6 約40cmのアメマス。歴船川にて（2001年9月）

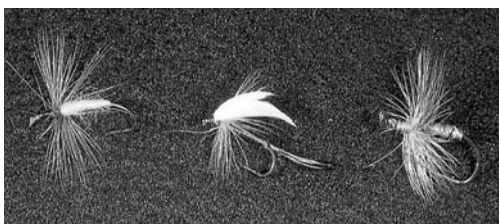


図7 自作の会津毛鉤。釣行前に酒を飲みながら作るのが楽しみ



図8 きれいなネイティブなエゾイワナ。白い斑点と丸い顔が特徴。豊似川にて（2005年10月）



図9 晩秋の日高の溪流。豊似川にて（2005年10月）

溪流魚の分類

サケ科

サケ亜科

サケ属 *Oncorhynchus*

サケ *Oncorhynchus keta*

カラフトマス *Oncorhynchus gorbuscha*

ベニザケ *Oncorhynchus nerka*

ギンザケ *Oncorhynchus kisutch*

サクラマス *Oncorhynchus masou masou* (ヤマメ)

サツキマス *Oncorhynchus masou ishikawae* (アマゴ)

スチールヘッドトラウト *Oncorhynchus mykiss* (ニジマス)

カットスロートトラウト *Oncorhynchus clark*

タイセイヨウサケ属 *Salmo*

タイセイヨウサケ *Salmo salar*

シートラウト *Salmo trutta* (ブラウントラウト)

ブラキミスタックス属 *Brachymystax*

レノーク *Brachymystax lenok*

イトウ属 *Hucho*

イトウ *Hucho perryi*

イワナ属 *Salvelinus*

アメマス *Salvelinus leucomaenis* (イワナ)

オショロコマ *Salvelinus malma*

ブルックトラウト *Salvelinus fontinalis*

レークトラウト *Salvelinus namaycush*

グレイリング亜科

グレイリング属 *Thymallus*

クレーリング *Thymallus thymallus*

コレゴヌス亜科

コレゴヌス属 *Coregonus*

シナノユキマス *Coregonus*

表1 私の溪流対象魚（太字）

津山支部

MYぎゃらりい — MYこれくしょん展 Part II

津山歯科医師会は前回も報告しましたように、6月と12月に「津山歯科医師会報」に紹介している文化的・芸術的趣味をもった先生の作品を津山歯科医師会会館小会議室に展示しています。

4回目の平成17年6月は檜崎隆子先生の「写真」展。写真をはじめられたきっかけは、8～9年前津山歯科医師会の文化部の理事になられ、写真を撮る機会が多くそのため教室にも通われたそうです。歯科材料店のカレンダーに5年前と昨年優作として載せられています。写真が趣味の人は誰もそうと思いますが、この時期この場所でしか、それも1～2分しか見られなくても朝早くから出掛けられます。先生も高速を使って高島



島が昇る瞬間を撮影し急いで再び高速を使って診療時間に間に合わせるパワフルな先生です。私が最も印象に残っている写真を紹介します。バラの葉の雫に反映された“美女ナデシコ”よく見ていないと見過ごしてしまいそうな写真はまさに心を魅惑する“magic”です。

平成17年12月、今回は「MYこれくしょん」として私たちが日頃あまり見ることのない物をコレクションされている藤田元英先生に「古伊万里」を展示してもらいました。

集め始めて20年です。80近くの古伊万里を「初期伊万里～17世紀伊万里」「海外輸出の伊万里」、これは宮殿を飾るのにふさわしい迫力があります。「白磁にごし手」と呼ばれる柿右衛門様式の白磁の白さはとてもきれいです。「花唐草・タコ唐草」など6つのジャンルに、それぞれ時代のちがい、描き方の変化など説明してもらいました。TVで聞き慣れた言葉がありますが、改めて歴史の深さを感じました。先生は「伊万里の最大の魅力は、いま自分が手にしているものが200～300年前の江戸時代と同じ状態なので、作られた時代の古さに直接触れることができる」と言われます。まだ200以上の古伊万里があるそうです。先生ぜひまた見せてください。



(モニター 安藤哲哉 安藤真佐子)

御津支部

『岡山市北ふれあいセンター いきいきライフフェスティバル』報告

去る12月11日(日)御津支部ランチプロジェクトの一環として『岡山市北ふれあいセンター いきいきライフフェスティバル』が開催されましたのでご報告いたします。この行事は北ふれあいセンター並びに岡山県歯科医師会御津支部が主催となり、御津医師会・岡山市薬剤師会・岡山県歯科衛生士会をはじめとする多数の団体の協賛を得て岡山市北ふれあいセンターにて行われました。

当日の内容としましては歯科・医科・薬科から各先生方をお招きして講演会を中心として、屋台やステージなどの催し物も同時に行われました。御津支部としての催し物はパネル展示を中心とした歯科疾患の説明コーナーと歯磨き指導、口腔内カメラや位相差顕微鏡を使用した虫歯・歯周病予防コーナーを行いました。

1. 講演会会場

講演会は午前10時より岡山大学歯学部岡崎好秀先生をお迎えし『ようこそ！歯のふしぎ博物館へ』と題して行われました。岡崎先生の講演は単に難しい歯のお話にとどまらず、動物の歯から人間の歯に至るまで生き物にとって口そして歯のなす役割とは？といった観点から、時折クイズ形式をふまえて聴



講師：岡崎好秀先生

くものを飽きさせないことをご存知の方も多いと思います。今回もその期待を裏切ることなく時々会場を笑いで沸かせながら歯の大切さ、そして今の子供が直面している問題点など幅広いお話をおもしろくそしてわかりやすい言葉で講演してくださりました。聴いていて明日からこのネタは使えるなと思うこともたくさんありとても参考になりました。

午後からは御津医師会の森脇和久先生が『中高年の健康について』、そして引き続き岡山市薬剤師会の高木秀彦先生が『薬との上手なつきあい方』と題してそれぞれの立場からのとても興味深いお話を聴くことができました。



講演会：『ようこそ！歯のふしぎ博物館へ』

2. 催し物会場

講演会と同時刻より催し物会場でも来客者が訪れ、歯科衛生士会の方々がブラッシング指導を懇切丁寧にされていました。その横では位相差顕微鏡を使って口腔内細菌の観察を行うコーナーが設けられて

おり、自分の口の中から取り出された細菌の映像を見て興味深げに見入っている人が多く見受けられました。また、口腔内カメラを使って歯石の沈着部位や虫歯の様子を説明するコーナーも盛況でした。



催し物：ブラッシング指導



口腔内細菌観察コーナー



歯科相談コーナー

今回御津支部としては、何もわからない部分も多く当初かなりとまどいましたが、一応の成果は上げられたのではないかと思います。ただプログラムの内容と進行の調整や事前の広報活動など今後の検討すべき点もありましたので、この経験を次回へつなげていってより良いランチプロジェクト活動へと発展させていきたいと思います。

(大月 要)



“いきいきライフフェスティバル” スタッフ

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日 ○印 開館予定 ×印 閉館予定

2月	5日(日)	11日(土・祝)	12日(日)	19日(日)	26日(日)
	×	○	×	○	○
	選挙管理会休み	9:00~17:00		9:00~17:00	9:00~17:00
3月	5日(日)	12日(日)	19日(日)	21日(土・祝)	26日(日)
	×	×	○	×	○
			9:00~17:00		9:00~17:00

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問い合わせ下さい。

新見支部

「新年互礼会」報告

さる1月14日(土)に新見歯科医師会は毎年恒例の新年互礼会を皆生温泉「ひさご屋」にて開催いたしました。昨年末からの記録的な大雪で天気が心配されましたが、前日から暖かい雨が降り路面の雪は溶けて無事、執り行うことができました。

この日は県歯より小林会長・酒井専務理事・大嶋連盟理事長にお越しいただきました。

飯田支部長の挨拶に続き、小林会長にご挨拶をいただき現執行部での6年間の振り返って「会員の声を集約して、会務に反映させる」との県歯の基本姿勢に基づき、無駄を省き余分なお金を使わない方針から二期目の会費の引き



下げや三期目の歯科医師会会員へよりフィードバックできる方向としてのランチプロジェクトの発足などの報告や、今後に向けての岡山県歯科医師会の抱負などを伺いました。

続いて、酒井専務理事より日本歯科医師会選挙や県歯の現状についてのお話を、大嶋連盟理事長からは日歯連盟についての県歯として支持政党や職域代表の必要性等お話しいただき、数多くの質疑応答を交わしました。

その後、懇親会に移り中納副支部長代行の音頭で和やかに宴が始まり、個々に膝を付き合わせて歓談が行われて、楽しいひとときを過ごすことができました。

普段なかなか話をする機会を持たない若い会員には県歯執行部が身近に感じられ、仕事や県歯の話の



みならず趣味や遊びの話など様々な話題が行き交っておりました。

非常に有意義なお話に新見支部会員一同、これからへ向けて気持ちを一新できました。県歯から遠路お越しいただいた先生方には本当に有り難うございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

(モニター 池田 正)

「後樂園三昧」

岡山支部 赤松 由 崇

大学病院に勤務のあと、3年ほど兵庫県で勤務していました。その後岡山で開業して、2年が経ちました。数年県外に住んでいると、友人知人が岡山に来てくれるので岡山を案内する機会が増えました。大学時代から含めると15年以上岡山にいますが、意外に知らないことが多く、もっと地元のことを勉強しなければならないようになりました。岡山の観光名所といえば、まずは後樂園と思い、年間パスポート（2000円）を購入し昨年は後樂園三昧の一年でした。

昨年の元旦は大晦日からの大雪で、園内真っ白の雪景色でした。恒例のタンチョウヅルの放鳥があるので見に行きました。真っ白な園内を優雅に舞う鶴の姿は、ほんとうに美しいものでした。2日、3日と続けて能をみたり、お餅を貰ったりと、お正月から大満足の後樂園でした。

2月には芝焼きがありました。冬になると茶色くなっている園内の芝をすべて焼いていきます。端から火をつけると、炎が風にのって瞬く間に広がり、一面真っ黒になります。1時間ほどで衣替えをしたような園内になりました。

3月には梅園の梅が綺麗に咲きます。写真をとるのが好きなのでいつもカメラをもって行っていると、このときはカメラ愛好家の方が、岡山城の周囲に松竹梅が見られるベストスポットがあることを教えてくれました。

4月には桜が満開になって園内も華やかになってきます。一番見事だったのは、能舞台の南側にあるしだれ桜でした。色もはっきりしたピンク色なのでとても華やかです。

5月が、一年の中では一番カラフルになる時期でした。園内各地のツツジやサツキ、藤の花がいっせいに咲きます。花見というと梅や桜が一番に思い出されるのですが、ぜひ5月の後樂園に行ってみてください。

6月になると今度はアジサイや菖蒲、蓮の花が咲き始めます。蓮の花というつぼみから開花するときに、“ぽんっ”という音になるらしく、その音を実際に聞いてみようというイベントが7月にありました。蓮のつぼみに集音マイクを設置して、3日くらい試したようですが結局わからなかったようです。

8月はお盆の前あたりから“幻想庭園”と題した園内のライトアップがありました。ライトアップされた夜の後樂園は本当に幻想的で、別世界のような感じでした。

9月には名月鑑賞会、10月には菊花展とイベントがあり、11月になると紅葉が始まり、再び園内が色づいてきます。

四季折々に様々な顔のある後樂園ですが、写真でお見せできないのが残念です。趣味で作っているブログのほうに写真を載せていますので、ぜひ見てやってください。(http://akays.exblog.jp/)



次回は山田晋也先生（岡山支部）をご紹介します。

医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について

標記について、岡山県保健福祉部施設指導課長より通知がありましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

平成18年度

第 1 回 申 請 書 提出期限 4 月21日(金)

事前相談用申請書 提出期限 2 月28日(火)

同窓会だより

岡山大学歯学部同窓会 学術講演会のご案内

「最新補綴学キャッチアップセミナー — 過去，現在そして未来へ」

日 時 平成18年 3 月21日(火・祝日) 10:00～17:00

会 場 岡山大学歯学部 4 階第一講義室

講 演 1. 歯科医院繁栄の勘どころ

— 医療概念の変遷からみた補綴修復のあり方 —

山下 敦 先生 (岡山大学歯学部名誉教授)

2. インプラント補綴の将来展望

— インプラント治療の変遷と将来展望について —

窪木 拓男 先生 (岡山大学大学院医歯薬総合研究科顎口腔機能制御分野教授)

3. 顎関節症は一般歯科医院でも簡単に治療できる

— 顎関節治療はどのように変遷してきたか —

松香 芳三 先生 (岡山大学大学院医歯薬総合研究科顎口腔機能制御分野助教授)

会 費 同窓会員6,000円，会員外8,000円 (昼食付き)

親 睦 会 同日17:00より，参加費3000円，会場は歯学部 2 階第一会議室

問合せ先 〒700-8525 岡山市鹿田町2-5-1 岡山大学歯学部同窓会事務局 FAX086-234-8150

※こちら編集室※

安達

「意識の構造改革」

泉 ここ数年、異常気象や天変地変が世界中で猛威を奮っている。そして様々な業界、分野で不正が次々と白日の元に晒され、糾弾されている。今まで人類がひたすら追求めて来た快適で裕かな生活のために、他の生物種を絶滅させ、自然を破壊し、遂には人類そのものも滅亡しそうな様相である。人心の荒廃も目に余る昨今である。科学万能、物質至上主義、我れ良しの人類への天の警告であろう。「何をバカな事を！」と思う人が多いでしょう。宗教なんか全てまやかした。神仏なんて居るものか！。そう考えている人が圧倒的多数が現状でしょう。しかし、東大卒のエンジニアで、宗教とは全く無縁の坂本政道氏が、米国のモンロー研究所で、死後の世界を体験し、それを本に記している。数冊発刊されており、「死後体験」あるいは「スーパーラブ」というタイトルでいずれもハート出版からである。モンロー研を設立し、死後世界の探訪システムを作り上げた人達も宗教とは無縁の人達である。従って、彼らは死後の世界と言っているが、これは宗教では神霊界と言う。三次元界以外の世界である。

無神論者の方々、これらの本を一度でも読まれてはいかがでしょうか。人間とは何か？、何のために生まれて来たのか？、どう生きれば良いのか？、人間として死んだ後どうなるのか？、これらに答えを与えてくれそうですよ。さらに、より良い社会、より良い世界を築き上げるための、我々に今求められている意識改革、価値感の再構築の糸口を与えてくれるように思われます。

黒瀬

「26年目の帰還」

尚彦 寒いある朝、書籍小包が届いた。ネットで頻繁に本を買っているのに、その何れかが送られてきたのかと思った。取り出して驚いた。私が学生の頃、後輩に貸した本だった。手紙にはこうあった。

「実家を整理していたら先生にお借りした本が出てきました。絶版の大切な本と聞いておきながら、長い間返し忘れてしまった事を深く謝罪します」

確かにある時期には無礼に憤ったりもしたが、復刻されたので気にならなくなり、そのうち忘れてしまっていた。貸してから1～2年の話だったら「全くもう！」という話だが、なにせ26年前である。怒るも呆れるもない。後輩の行為に感動すら覚えた。自分だったら「あらー、まあいいか…」で済ませるだろう。というか、実際借りっ放しの物がいくつもあります！ 赤茶けた愛蔵書をめくると復刻本とは全然違うこなれた感触がそこにある。同時に当時の様々な思い出が蘇り、しばしタイムスリップ…。感動は感謝となり、心温まる日になった。そして後輩に「お礼状」を書いた。

平成17年度国保請求書出向受付実施計画

実施月日	実施場所	対象歯科医師会	受付会場予定
平成18年 3月10日(金)	井原市	井原支部	井原市医師会館 井原市井原町42-4
午前10時～ 午後3時	総社市	吉備支部 岡山支部（足守、高松地区）	吉備医師会館 総社市中央6-6-102



岡山県歯科衛生士会から

事務所開設のお知らせ

去る平成17年12月より本会の事務所を下記の所に開設いたしました。これも、ひとえに岡山県歯科医師会様の深いご理解とご支援の賜物と、心より感謝と御礼を申し上げます。本会に事務所を設置できましたことで、組織としての拠点がより確かなものとなり、これを節目にまた心新たなスタートとし、ますます皆で頑張っていこうと決意をしております。

また、平成17年度第26回全国歯科保健大会において、「歯科保健事業功労者厚生労働大臣表彰」を本会が受賞することができましたので、このたびの事務所開設とあわせて、ささやかではございますが「祝賀会」を去る平成17年12月18日に岡山エクセルホテルにて開催いたしました。小林敏郎会長をはじめたくさんの先生方にご臨席を賜り、本当にありがとうございました。これらを励みに、今まで以上に会員一同、心と力をあわせて社会に貢献できる組織として努力していく所存です。

今後とも、なにとぞご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

会長 松尾敬子

岡山県歯科衛生士会 事務所住所
〒700-0813
岡山市石関町1-5
岡山県歯科医師会館1F
TEL・FAX 086-224-0039



<研修会のご案内>

－8020支援専門員現任研修会－

私達歯科衛生士は診療室や地域での歯科保健活動において、その人の生活背景や考えなど重要なポイントを短時間に会話の中で引き出す力が必要とされます。

専門家としてのそのような力をこの研修会で一緒に磨きませんか？

内容：カウンセリング・コーチングについて（講義とグループワーク）

講師：松田隆之先生 ビッグバン・ファクトリー（代表理事）

日時：津山会場 平成18年2月12日(日) 10:00～13:00 津山総合福祉会館

岡山会場 平成18年2月26日(日) 9:00～12:00 岡山衛生会館

*会員の皆様はもちろん、会員外の方も、ぜひご参加ください。



訃

報



故 山川 守平 先生

享年73才（平成17年12月20日ご逝去）

笠岡市富岡 6 丁目105-9

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

会員異動

12月末日現在 正会員数 1,050名

◎住所の異動

田中 昌義 正会員 P13 岡山支部

[新] (診) 〒703-8208 岡山市今在家300-3

高島歯科医院

TEL (086) 275-1028

FAX (086) 275-1028

[旧] (診) 〒703-8241 岡山市高島新屋敷395-10

高田 保子 正会員 P13 岡山支部

[新] (診) 〒700-0971 岡山市野田 3 丁目7-12

高田デンタルクリニック

TEL (086) 243-2088

FAX (086) 243-2388

[旧] 正会員 P27 倉敷支部

(診) 〒710-0803 倉敷市中島2161

板谷ビル 1 階

高田歯科医院

◎死亡

山川 守平 正会員 P48 笠岡支部

〒714-0092 笠岡市富岡 6 丁目105-9

(P = 会員名簿のページ)

事務局だより

2月の収納金

1. 本 会

(1) 診療報酬割会費（社保、国保11月診療の窓口分を含む総診療費の

 $\frac{2.8}{1000}$ を社保分から控除)

2. 全国歯科医師国保組合

(1) 収入割、均等割保険料調定額

(2) 収入割保険料（平成16年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

(1) 年金拠出金（3 月分）

(2) 福祉共済負担金（4， 5， 6 月分）

12月 会の動き

- | | |
|--|--|
| <p>1日 岡山社会保険事務局と面会 (小林会長)
 支払基金と面会 (齋藤常務)
 理事会</p> <p>2日 編集委員会</p> <p>3日 大阪歯科大学岡山県同窓会平成17年度総会 (小林会長)
 日本歯科放射線学会第42回九州・第48回関西
 合同地方会懇親会 (小林会長, 小林理事)</p> <p>4日 瀬戸内市「ゆめトピアまつり」歯科講演会 (小林会長)</p> <p>6日 日学歯第3回普及第二委員会・年末懇談会 (黒住常務)</p> <p>7日 ライオン歯科衛生研究所と打合せ(ランチ
 プロジェクト関連)(平岩理事, 中里委員長)</p> <p>8日 理事会
 常務理事会
 国保連合会と面会 (小林会長)
 平成17年度第1回岡山県産業保健推進センタ
 ー運営協議会 (平岩理事)</p> <p>9日 編集委員会
 本会歯科衛生学院教務会議
 井原支部忘年会 (酒井専務)</p> <p>10日 岡山県歯科保健図画ポスターコンクール並び
 に岡山県歯科保健優良校表彰式
 社会保険部検討委員会及び忘年会
 都窪歯科医師会忘年会
 (小林会長, 原副会長, 酒井専務)</p> <p>11日 御津支部「いきいきライフフェスティバル」 (小林会長)
 「晴れの国おかやま国体」及び「輝いて!お
 かやま大会」協力団体等感謝状贈呈
 (小林会長, 南理事)</p> | <p>12日 平成17年度岡山大学歯学部教授会懇親会
 (三役, 藤井常務, 平岩理事, 小林理事)</p> <p>13日 第2回岡山県学校保健会表彰審査会
 (黒住常務, 平岩理事, 中里委員長)
 学術部正・副委員長会
 学術部図書委員会
 学術部生涯研修小委員会</p> <p>14日 編集委員会</p> <p>15日 理事会
 集団指導
 保険会社との打合せ (大嶋常務, 江口理事)
 岡山社会保険事務局と面会 (原副会長)
 ゼロックスと面会 (西岡理事)</p> <p>17日 本会・関連団体役員合同懇談会
 NPO法人総合ケアシーザルより「健康福祉塾」
 (中里委員長)</p> <p>18日 歯科衛生士会事務所開設ならびに厚生労働大
 臣表彰受賞祝賀会
 (小林会長, 酒井専務, 黒住常務, 西岡理事)</p> <p>19日 支払基金第666回幹事会 (小林会長)
 医事処理小委員会</p> <p>20日 編集小委員会
 社保小委員会
 岡山地方社会保険医療協議会
 (原副会長, 齋藤常務)</p> <p>21日 日本学校歯科医会理事会 (黒住常務)</p> <p>22日 第10回日歯理事会 (小林会長)
 個別指導</p> <p>27日 県保健福祉部長と面談 (小林会長)</p> <p>28日 住友信託銀行岡山支店と面会 (竹下理事)</p> |
|--|--|

2月・3月 本会の予定

2月1日	日歯第6回予算決算特別委員会		会長選挙立候補の辞退（午後5時まで）
2日	理事会	19日	文化事業部会「フラワーデザイン」
3日	本会歯科衛生学院運営協議会 編集委員会	21日	共済事業部会監査委員会及び委員会 編集小委員会
4日	本会歯科衛生学院職員会議 感染予防講習会（於 津山歯科医師会）	22日	都道府県歯科医師会医療管理担当理事 連絡協議会
5日	文化事業部会「スキー・スノーシュー」	25日	文化事業部会委員会 会長選挙運動締切り，区域外投票申請 締切り（正午） 会長選挙在宅投票（午後5時までに必 着）
6日	会長選挙公示 会長選挙立候補届出受付開始 （11日まで）	26日	会長選挙投票日（各投票所で午前10時 より午後6時まで） 即日開票
8日	渉外部移動委員会	3月8日	学術部委員会 医療管理部委員会
9日	理事会	16日	日歯代議員会（～17日）
10日	編集委員会	18日	第133回学術集談会
11日	会長選挙立候補締切り（午後5時まで）	19日	第146回定時代議員会 第116回定期総会 第79回福祉共済会代議員会
12日	会長選挙運動開始	26日	診療報酬改定説明会
16日	理事会 会長選挙在宅投票希望者申請締切り （正午）（支部長宛申込み）		
17日	編集委員会		
18日	全国大会慰労会 本会監事会 予算・決算特別委員会		

2月・3月 支部の予定

2月2日	岡山支部選出県歯代議員選挙立候補届 出締切り 津山支部例会，臨時総会	3月3日	児島支部定例理事会 笠岡支部理事会
3日	岡山支部評議員会 児島支部定例理事会 笠岡支部理事会	4日	笠岡歯科技工専門学校一般3次入学試験
5日	岡山支部評議員選挙投票日	5日	岡山歯科技工専門学院第4次入学試験
8日	玉野支部理事会	7日	岡山支部理事会 児島支部総会
9日	玉島支部役員会	8日	玉野支部理事会
10日	都窪支部定例会	9日	玉島支部役員会
14日	岡山支部理事会 新見支部理事会	11日	笠岡歯科技工専門学院第39回卒業式
18日	玉野支部臨時総会	14日	新見支部理事会
20日	津山支部理事会	15日	岡山支部定例総会 吉備支部理事会
23日	倉敷支部定時総会	16日	勝・英支部定例会
26日	岡山支部選出県歯代議員選挙投票日	21日	岡山歯科技工専門学院第31回卒業式
28日	岡山支部理事会	25日	新見支部総会
		28日	岡山支部理事会
		29日	都窪支部理事会

お客様ひとりひとりのカーライフに対応する補償内容を可能にした
ニーズ細分型自動車保険「ONE-do」や
インターネットによる契約と行き先別にリスクを細分することで
最大45%（当社比）の割引を実現した新・海外旅行保険「off!（オフ）」など。
あったらいいな、をカタチにする柔軟な発想ときめ細やかなサービス。
21世紀、日本の新しいライフスタイルにあった
高品質の安心を力強くご提供します。

日本の保険は、ジャパンが変える。



損保ジャパン

《担当営業支社》

株式会社 損害保険ジャパン

岡山支店 岡山総合支店 市場開拓グループ

TEL. (086) 225-1045 FAX. (086) 225-1220

〒700-0913 岡山市大供1丁目2-10

損保ジャパン岡山ビル 3F

《取扱幹事代理店》

株式会社安田火災岡山代理店

損保ジャパン・損保ジャパンひまわり生命専属代理店

TEL. (086) 231-2840 FAX. (086) 231-2890

〒700-0913 岡山市大供1丁目2-10

損保ジャパン岡山ビル 5F

※損保ジャパンは、第一生命と包括業務提携しています。

タマキ



なによりも継続する心を大切に。

自然はつねに変わらない静寂の姿の中にも、
着実に年輪を刻みながら生きています。
悠久の時の流れのなかで、いつまでも継続して生きていく。
そこに偉大な生命の本質があるようです。
タマキが一番大切にしたいのも、そんな継続する心です。
私たちは今日まで75年間、歯科器材一筋に先生方のお役に立ちたいと
願ってまいりました。その気持ちをこれからも継承して、
さらなる歴史を刻んでおります。

御得意様に御満足頂くことがタマキの最大の願いです

株式会社 **玉井歯科商店**

- 〒790-0011 松山店 松山市千舟町8-67-8
☎089(941)1619
- 〒760-0073 高松店 高松市栗林町3-4-1
☎087(831)4491
- 〒745-0071 徳山店 周南市岐山通り2-21
☎0834(21)0400
- 〒751-0875 下関店 下関市秋根本町1-5-33
☎0832(56)0330
- 〒683-0802 米子駐在所 米子市東福原6-2-32
☎0859(23)3108

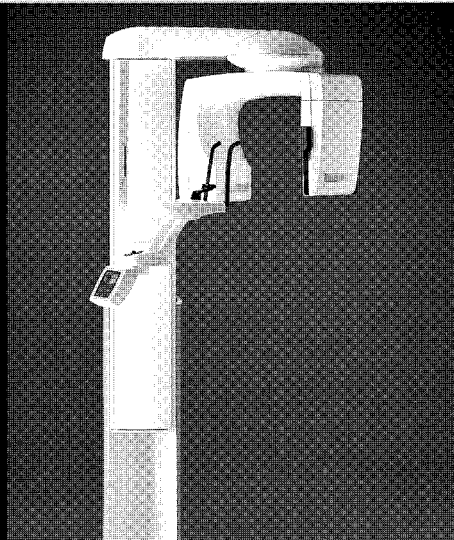
- 〒734-0014 広島店 広島市南区宇品西1-6-2
☎082(251)1911
- 〒720-0805 福山店 福山市御門町2-4-37
☎084(923)5867
- 〒700-0925 岡山店 岡山市大元上町12-19
☎086(244)3429
- 〒690-0044 松江店 松江市浜乃木2-4-27
☎0852(27)1916

ProMax プロマックス

SCARA テクノロジー採用。

パノラマ/セファロ X線撮影装置 フィルム/デジタル

GC



【仕様】

●本体寸法=961(1,939)mm(幅)×1,228mm(奥行)×2,432mm(高さ)
●重量=119(137)kg ●電源電圧=AC100V 50/60Hz ●焦点寸法=0.5×0.5mm
●管電圧=AC100V 50/60Hz ●照射時間=2.5~16秒、4~12秒(トモグラフィ)、(10~17秒)総経過=2.5mmAl当量 ●CCD センサ有効受光面積=9×136(270)mm ●拡大率=1.2倍、1.5倍(トモグラフィ)、(1.13倍) ●ピクセルサイズ=33μm ●イメージピクセルサイズ=130/99/66(パノラマのみ)μm

【包装・希望医院価格】

●プロマックス スカラ3デジタルPan一式=¥8,050,000 ●プロマックス スカラ3デジタルPan/Ceph一式=¥9,790,000 ●プロマックス アドバンスプログラムD=¥413,000 ●プロマックス デジタルリニアトモグラフィ=¥525,000 ●プロマックス 垂直分割撮影プログラム一式=¥123,000 ●プロマックス アドバンスプログラムDアップグレードバージョン一式=¥447,000 ●プロマックス垂直分割撮影プログラム アップグレードバージョン一式=¥150,000

医療用器具承認番号:214008ZY002400000

※掲載のデータおよび希望医院価格は2004年10月現在のものです(消費税は含まれておりません)。

株式会社 ジーシー

輸入・発売元 株式会社 ジーシー / 製造元 **PLANMECA**

DIC (デンタルインフォメーションセンター)
東京都文京区本郷3-2-14 〒113-0033

フリーダイヤル ☎ 0120-416480

受付時間 9:00a.m.~5:00p.m. (土曜日、日曜日、祭日を除く)
※アフターサービスについては、最寄りの営業所へお願いします。

www.gcdental.co.jp/

支 店 ●東京 (03)3813-5751 ●大阪 (06)4790-7333

営業所 ●北海道 (011)729-2130 ●東北 (022)283-1751 ●名古屋 (052)757-5722 ●九州 (092)441-1286



NEW

新製品

WiseStaff 4

歯科用総合コンピュータシステム

With Solutions of Extended problems

もっと先へ。未来が始まる予感

デンタルオフィスの未来を見つめて、WiseStaff-4が新しいステップを踏み出します。

オープンコンセプトが実現する、快適環境

- ❶ 「WiseStaff-4」では、各社デジタルX線システムとの連携や、他のアプリケーションソフトとの連携が更に拡張しました。
- ❷ クライアントに専用のコンピュータを必要とせず、OSがWindowsでもMacintoshであっても端末として使用できます。
お手持ちのコンピュータをクライアントにすれば、他のアプリケーションソフトと並行して使用でき、各医院のスタイルに合った快適環境を実現します。



NHOSA

株式会社 ノーザ

〒164-0011 東京都中野区中央1-21-4 (ノーザビル)
TEL.03-5348-1881 (代) FAX.03-5348-1885

<http://www.nhosa.com>

●北海道営業所 TEL.011-622-8041 FAX.011-622-8045
 ●茨城営業所 TEL.029-233-2882 FAX.029-233-2886
 ●埼玉営業所 TEL.048-645-2821 FAX.048-645-2830
 ●東京支店 TEL.03-5348-3381 FAX.03-5348-3385
 ●神奈川営業所 TEL.045-909-5781 FAX.045-909-5821

●名古屋支店 TEL.052-332-0327 FAX.052-332-1028
 ●大阪支店 TEL.06-6536-2187 FAX.06-6536-2287
 ●神戸営業所 TEL.078-367-5801 FAX.078-367-5805
 ●広島営業所 TEL.082-293-7618 FAX.082-293-7622
 ●福岡営業所 TEL.092-474-1777 FAX.092-474-4186

※ 記載内容は予告無く変更する場合がありますのでご了承下さい。 ※ Windowsは米国マイクロソフト社の登録商標です。 ※ Macintoshは米国アップルコンピュータ社の登録商標です。 ※ 記載されている社名及び製品名は、各社の登録商標及び商品名です。 ※ 「WiseStaff」は、(株)ノーザの登録商標です。 ※ 接続メーカーにより操作性や内容及び制限が異なりますので、詳細は当社営業までお問い合わせ下さい。 ※ OS及びハードに一部制限がありますので、詳細は当社営業までお問い合わせ下さい。

NHOSAN11222004

平成18年2月1日発行（毎月1日発行）
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

2月号

通巻第七〇九号

定価一〇〇円

編集人 東原 慶和

発行人 小林 敏郎

発行所

岡山市石関町一―五（購読料は年会費に含まれる）
岡山県歯科医師会

